

# あじさいプラン 2019

(令和元年度千種区区政運営方針)

## 取組結果



千種区役所

令和元年度千種区区政運営方針（あじさいプラン2019）取組結果について

1 事業数

69事業

2 評価基準

4段階による自己評価（区独自基準）

S	目標を上回った
A	ほぼ目標どおり
B	目標を下回った
C	未実施

3 評価結果

方針名	事業数	自己評価			
		S	A	B	C
I 安心・安全に暮らせるまちづくり	13	1	8	3	1
II いきいきと健康に暮らせるまちづくり	16		16		
III 安心して子育てができるまちづくり	9	1	8		
IV 魅力と活力にあふれるまちづくり	12	2	10		
V 快適で環境にやさしいまちづくり	9	1	8		
信頼される区役所づくり	10	3	7		
計	69	8	57	3	1

## 令和元年度千種区区政運営方針（あじさいプラン2019）取組結果

### ＜評価について＞

- S・・・目標を上回った
- A・・・ほぼ目標どおり
- B・・・目標を下回った
- C・・・未実施

### 方針：I 安心・安全に暮らせるまちづくり（13事業）

	取り組み名	取組結果	評価
(1)	地域防災活動の支援 【拡充】	① 指定避難所開設・運営訓練 ・各学区で避難所開設・運営に関して訓練を実施し、避難所の円滑な開設・運営に使用する「避難所開設キット」や、新たに配備された災害時用テレビなどの資器材を啓発するなどした。	A
		② 地域防災リーダーの育成 ・9学区で実施し、363人が参加。（※昨年度9学区、参加者400人）	A
(2)	総合水防訓練・総合防災訓練の実施	・5月に、小原橋緑地で総合水防訓練を実施。 ・9月に、千代田橋小学校で総合防災訓練を実施。 ・10月に、千種台中学校における災害時医療救護所訓練の実施に協力した。 ・2月に、名古屋市立大学北千種キャンパスにおける災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施に協力した。	A
(3)	ちくさ子ども防災キャンプ 【千種区独自】	・10月12日～13日に、自由ヶ丘小学校で実施予定だったが、台風のため中止。	C
(4)	自然災害への備え	① 防災診断書を活用した防災提案・支援 ・121の自主防災組織（うち新規自主防災組織76 ※目標：98）に防災診断を行い、74回の防災訓練や防災講話を支援。	B
		② 消防団員確保の支援【拡充】 ・区内15消防団団員数294人（定員375人 ※昨年度比－5人） ・各種行事、キャンペーンの際に、PR活動を実施。（27回） （2月以降は新型コロナウイルス感染防止のためキャンペーンを中止。）	B
(5)	家具転倒防止の推進	・広報なごや、ウェブサイトでの周知や戸別訪問などで、家具等の転倒防止対策が未実施の世帯に対し、必要性の啓発を実施。 ・家具転倒防止ボランティアによる施工世帯数22件。※昨年度58件	B
(6)	救命講習	・応急手当についての知識、技術を広く区民に普及するため、消防職員及び消防団員により、救命講習を実施。 （入門コース10回、普通救命講習11回、一般救急講習16回、受講者1,038人 ※昨年度542人）	S

取り組み名		取組結果	評価
(7)	交通安全啓発活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を対象とした交通安全講話・キャンペーンを全学区で実施（25回）するとともに、高齢者ドライバーによる重大事故や誤操作事故の多発を受け、運転免許自主返納啓発活動を実施。</li> <li>・幼稚園・保育園（13園）、全小学校（21回）で交通安全教室を実施。</li> <li>・春、夏、秋、年末の市民運動期間に、交通安全区民総決起大会や楽しみながら交通安全を学ぶキャンペーンなど、自動車学校、商業施設、交差点などで啓発活動を実施（17回）するとともに、広報車による広報活動を実施。</li> <li>・自転車安全利用に関する講話や啓発活動を実施。（18回）</li> <li>・区内高校（7校）及び警察と交通安全推進に関する連携協定を締結。</li> </ul>	A
(8)	防犯活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等を対象とした特殊詐欺被害防止講話を実施。（11回）</li> <li>・金融機関や無人ATM付近等で特殊詐欺被害防止キャンペーン（24回）、住宅対象侵入盗防止キャンペーン（12回）、自動車関連盗防止キャンペーン（7回）を実施。</li> <li>・毎月26日（ツーロックの日）に自転車盗防止キャンペーンを実施。（9回）</li> <li>・青色回転灯装備車による防犯パトロール（53回）を実施するとともに、学区防犯パトロールに（11回）参加。</li> <li>・ひたたくり被害防止、女性や子どもを対象とした防犯啓発活動等（9回）、「女性向け護身術訓練」（2回）を実施。</li> </ul>	A
(9)	地域コミュニティの活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市外転入者の転入届受付時に、市民課窓口で町内会・自治会加入促進リーフレット、お問い合わせハガキ付チラシを配布。（取り次ぎ0件）</li> <li>・「現代人のコミュニティ参加を考える」をテーマとして、町内会長・自治会長等を対象に、講演と意見交換会を実施（参加者35人）</li> <li>・要望のあった町内会・自治会等の地域団体に加入促進リーフレットを提供。</li> </ul>	A
(10)	こあらっち見守り大作戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こあらっちみてるよステッカー」を大規模小売店舗に該当するスーパーや家電量販店（配布数30枚）、愛知県石油商業組合に加入しているガソリンスタンド（配布数24枚）に配付。</li> <li>・特殊詐欺被害防止講話や各種キャンペーンの配布グッズに、標語入りシールを貼りPRを実施（配布数4,092枚）するとともに、標語を印刷したチラシを配布。（配布数3,160枚）</li> </ul>	A
(11)	千種区子ども安心週間 【拡充】 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏と冬に千種区子ども安心週間（各2週間）を実施し、7月に星ヶ丘三越でキャンペーン（参加者80人）、12月に冬の青少年育成区民大会を講堂で開催。（参加者300人）</li> <li>・小学校1、2年生に新たに作成した「子ども安心ドリル」を配布。（配布数2,955枚）</li> <li>・こあらっちぬり絵の応募262点をあじさいひろばに展示。</li> <li>・小中学校29校に啓発ポスターを配布。</li> <li>・子どもいけばな体験教室（参加者25人）を通じた啓発を実施。</li> <li>・広報車によるパトロール活動（16回）、PTAパトロール（9回）に参加。</li> </ul>	A

方針：Ⅱ いきいきと健康に暮らせるまちづくり（16事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	高齢者の見守り活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こあらっち安心シートを3,000枚作成し、9月～11月の高齢者実態把握調査の際、見守りが必要な高齢者世帯に配布。</li> <li>・12月に、千種区高齢者見守りネットワーク連絡協議会を開催。</li> </ul>	A
(2)	認知症サポーターの育成・活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座を開催。（参加者996人）</li> <li>・認知症カフェの運営や認知症予防体操インストラクターへの活動支援を実施。</li> </ul>	A
(3)	認知症に対する正しい理解と知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症地域連携の会と連携して、市民講座（11回、参加者延べ1,442人）、専門職研修会（7回、参加者延べ149人）、及び11月に市民シンポジウム（参加者130人）を実施。</li> <li>・愛知淑徳大学と共催し、9月に千種小学校、自由ヶ丘小学校で認知症教室を開催（参加児童95人）。</li> <li>・区役所講堂で、はいかい高齢者おかえり支援模擬訓練（参加者36人）、区民まつりでの啓発活動を実施。</li> </ul>	A
(4)	高齢者の仲間づくり支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種スポーツ大会活動（3回、参加者延べ368人）を支援。</li> <li>・10月の作品展（来場者480人）や、1月の文化・健康講演会（参加者185人）を支援するなど、年間を通して千種区老人クラブ連合会活動を支援。</li> </ul>	A
(5)	なごやか収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみや資源を所定の排出場所まで持ち出すことが困難な、一定の要件を満たした高齢者や障害のある人を対象に、玄関先で収集することにより排出を支援。（排出支援世帯延べ4,681世帯）</li> </ul>	A
(6)	千種区版エンディングノート「私の想いをつないで帳」の普及・啓発 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千種区医師会等と連携し、千種区版エンディングノートを作成し、認知症市民講座などの機会に合わせて約1,200部を配布。</li> </ul>	A
(7)	千種つるかめセミナー 【新規】 【千種区独自】	① つるクラス <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して口腔ケア、健康体操、保健講話などを実施。（参加者延べ383人）</li> </ul>	A
		② かめクラス <ul style="list-style-type: none"> <li>・食を通じて実践的な介護予防を学ぶ「かめクッキング」（3回、28人）と「男性クッキング」（初級編：2回、15人、中級編：3回、14人）を実施。</li> </ul>	A
(8)	健康づくり活動の推進 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロコモ予防教室を保健センターで開催。（4回、参加者延べ81人）</li> <li>・健康づくりに関する講座をコミセンなどで開催。（7学区、参加者延べ227人）</li> </ul>	A



取り組み名		取組結果	評価
(9)	歯の健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、保育園でフッ化物洗口（10園、参加者328人）を実施し、歯の健康づくりを推進。</li> <li>・5月に、千種区歯科医師会と協働し「歯と口の1日健康センター」を開催。（参加者353人）</li> <li>・11月に、8020達成者（216人）及び、歯と口の健康週間ポスター優秀作品出品者（9人）を表彰。</li> </ul>	A
(10)	出張がん検診	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香流橋地域センターで、胃がん・大腸がん検診を実施。（4回、60人）</li> <li>・商業施設等で、乳がんの検診を実施。（5回、132人）</li> </ul>	A
(11)	HIV・性感染症検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日夜間のHIV即日検査を実施。（11回、318人）</li> <li>・平日昼間のHIV・梅毒即日検査を実施。（43回、延べ1,566人）</li> </ul>	A
(12)	障害や障害のある人への理解の促進	<p>① イベントの開催による広報・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、障害者自立支援連絡協議会の定例会、啓発事業の検討会を開催。</li> <li>・11月に、「千種区障がい福祉フェスタ2019」を開催。（参加者391人 ※昨年度130人）</li> <li>・人権問題特別講演会において、障害者差別解消推進条例のガイドブックを配布。（参加者30人）</li> </ul>	A
		<p>② ヘルプマークの普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区公式ウェブサイト、障害者自立支援連絡協議会等で周知を行うとともに、ヘルプマーク、ヘルプカードを配布。（配布数674個）</li> </ul>	A
(13)	障害のある人への自立支援の推進	<p>① 障害のある人への情報発信と事業所への研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者自立支援連絡協議会において、事業所学習会（7月）、事業所見学会（7月、2月）、障害のある人を対象とした防災研修（1月）を開催。</li> <li>・障害者自立支援連絡協議会として、事業所マップ、事業所ガイドブックを作成し配布。</li> </ul>	A
		<p>② 授産製品の販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あじさいひろばにて、授産製品の常設展示や弁当、パンなどの販売を実施。</li> <li>・イオンタウン千種にて授産製品の販売を実施。（10月、12月）</li> </ul>	A

方針：Ⅲ 安心して子育てができるまちづくり（9事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	エンゼル訪問（赤ちゃん訪問）	・生後3か月から6か月の第1子の赤ちゃんのいる家庭に加え、市外転入した生後6か月から1歳未満の第1子の赤ちゃんのいる家庭に対しても独自に訪問を実施。（649件中627件（うち転入者34件中30件）訪問、訪問率96.6% ※目標94.6%）	S
(2)	子育てサロンの支援	・学区主催の子育てサロンを全15学区で開催。 ・子育てネットワークちくさによる支援（4学区）、区独自の補助金の交付（8団体）を実施。	A
(3)	転入者のつどい【千種区独自】	・参加対象者を市外転入者に限定して、区内の子育てに関する情報提供及び転入者同士の交流会を実施。（3回、参加者延べ36組、73人）	A
(4)	こあらっち子育て応援講座【新規】 【千種区独自】	・子育て中の保護者向けに不安軽減や孤立防止を図り、保護者同士のつながりを深めるため、こあらっち子育て応援講座を実施（全6回連続講座、参加者12人）	A
(5)	児童虐待の防止	・なごやこどもサポート千種区代表者会議（年1回）、実務者会議（月1回）、サポートチーム会議（11回）を開催。 ・児童虐待防止推進月間の5月と11月を中心に、オレンジリボン着用推進などの広報、啓発活動を実施。 ・10月に、支援者を対象とした講演会を開催。（参加者69人） ・子育て講習会を5月（参加者40人）、11月に3回連続の講座を（参加者延べ45人）開催。	A
(6)	思春期セミナー	・赤ちゃんの人形を使ったお世話を体験する「思春期セミナー」（小学校7校、中学校1校、参加者1,016人）、民生委員・児童委員や地域の乳幼児とその親が参加し交流する「ふれあい思春期セミナー」（小学校8校、参加者806人）を開催。	A
(7)	親子クッキング【千種区独自】	・幼児期から「食」に関わる体験を増やすことを通じて、親子が自ら食事の栄養を考え、将来的に健康なこころとからだをつくることをめざし、年2回開催。（参加者延べ27組、61人）	A
(8)	子育てネットワーク事業の推進【拡充】	・千種保育園連絡会と連携して、子育て広場を1回開催。（参加者195人） ・子育てネットワークちくさと連携して、ミニ子育て広場を7回開催。（参加者延べ1,146人） ・「子育て支援情報がいど」の作成。	A
(9)	発達障害家族のつどい【千種区独自】	・毎月、発達障害の診断を受けた方のご家族を対象に、家族同士の体験交流、発達障害者への接し方の講習、福祉制度などの情報提供を行う交流会を開催。（参加者延べ107人） （3月は新型コロナウイルス感染防止のため活動を中止。）	A

#### IV 魅力と活力にあふれるまちづくり（12事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	区の魅力発信	① 魅力PR誌等の配布【千種区独自】 ・区の魅力的なスポットを紹介する千種区魅力PR誌「ちくさんぽ」や史跡をめぐるパンフレット「千種区史跡散策路」を、区役所や各種イベントにて配布。（配布数約2,000部）	A
		② 千種区マスコットキャラクター「こあらっち」の活用【千種区独自】 ・区のイベントやキャンペーン、地域のイベント等へ参加してPRを実施。（年間出勤回数38回（うち外部団体等24回）） ・「こあらっち」グッズを製作し、啓発やPRに活用。	A
		③ ちくさボランティアカメラマンとの協働【千種区独自】 ・区の魅力的なスポットや各種イベント、季節の風景等の写真を区公式ウェブサイト（9件）やFacebook（19件）に掲載。	A
		④ あじさいひろば（区役所1階）の活用【千種区独自】 ・区の花「アジサイ」に関する写真・作品、区の魅力を伝える写真の展示など、年間計画に即した展示や他部署からの依頼に応じた区の魅力発信等の広報を実施。	A
		⑤ 千種区名所案内（仮称）の準備【新規】 ・新旧の魅力スポットを織り交ぜて紹介する「千種区名所案内（仮称）」の実施に向け、案内マップ、PR動画の作成やSNSアカウントの開設を実施。	A
(2)	まちかど発掘事業【拡充】	・9月に、ちくさ・文化の里づくりの会と協働して、イベント「お月見どろぼうとまちあるき」を実施。（参加者100人） ・12月に開催した「城山の紅葉を楽しむ～まちの魅力をみつけよう～」と題したイベントの中で、相応寺にて紅葉の名所めぐりと、住職による講話及び講師による講演会を実施。また、同日揚輝荘にてコンサートとアート展示（椋山女学園大学アート展示とワークショップ）を開催。（参加者計224人 ※目標：参加者150人）	S
(3)	千種区民まつり	・10月6日に、平和公園メタセコイア広場で開催。「笑顔がつながる 楽しい千種」をテーマに第30回記念のミニコンサートや大ビンゴ大会を実施したほか、テーマである笑顔企画やキッチンカーを含むブース出展を実施。（満足度99.5%）	A
(4)	アジサイいっぱい運動【千種区独自】	・コミセン、どんぐりひろば等に計523株を植栽。 ・6月の千種区アジサイ月間をPRするとともに、写真の募集や写真撮影講習会を開催し、8月にあじさいひろば、10月に星ヶ丘ギャラリーで写真を展示。 ・茶屋ヶ坂公園において、7月にアジサイ剪定講習会（参加者44人）や1月に寒肥講習会（参加者27人）を実施。	A
(5)	自然観察会	・5月に猫ヶ洞池、10月に東山動植物園1万歩コースで自然観察会（参加者28人）を実施し、区内の自然環境と触れ合い、生物多様性や環境保全への理解を深めていただく機会を提供。	A



取り組み名		取組結果	評価
(6)	文化芸術活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月に、華道協会と連携していけばな展を開催。（入場者延べ430人、10月は台風のため中止）</li> <li>・10月に、区民美術展（出展作品数112点、入場者延べ378人）を開催し、区公式ウェブサイトにも優秀作品を掲載。</li> <li>・7月～9月に俳句・川柳コンクールの募集を行い、俳句部門79句、川柳部門100句、子ども部門175句の応募の中から、優秀作品を区民美術展開催時に同時展示。</li> </ul>	A
(7)	生涯スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内競技団体や地域との連携により、年間を通じて各種スポーツ大会を開催。（参加者延べ2,379人）</li> </ul>	A
(8)	区役所と生涯学習センターとの連携による生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習センターと区の共催により各種講座を実施。（満足度95.8% ※目標：95%）</li> <li>・さらに、大河ドラマと連動した写真のパネル展示や区役所で開催した俳句・川柳コンクール入賞作品の生涯学習センターでの展示など、相互連携を深める事業をより多く実施。</li> </ul>	S

## V 快適で環境にやさしいまちづくり（9事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	空家の適切な管理の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方より情報提供のあった管理が不適切な空家について、文書等による適切管理の依頼により、44件について適切な管理がされた。</li> <li>・ 特定空家6件のうち、外壁の修復などにより2件が特定空家の指定を外れ解消された。</li> </ul>	A
(2)	千種区クリーンキャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月に、全15学区で、小学校や公園を中心にクリーンウォーキングや啓発活動を、区民との協働で実施。（参加者3,112人）</li> </ul>	A
(3)	空地をきれいにする運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6月から、各学区の協力を得て、空地をきれいにする運動を進め、空地の草刈や樹木の剪定を呼びかけた結果、対象箇所を除草が実施された。（実施率95.2%）</li> </ul>	A
(4)	住居の不良堆積物への対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談件数は4件、条例における「不良な状態のおそれあり」3件、非該当1件。</li> <li>・ 「不良な状態のおそれあり」のうち1件は支援により改善、残り2件は支援継続中。</li> </ul>	A
(5)	ペットの飼い主マナーの向上 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8月に、高見学区でペットの防災教室を実施。</li> <li>・ 11月に、高見学区でケージの中で平静を保つ、決まった場所でトイレを済ますことができる等、必要なしつけを通して飼い主のマナー向上を図るペット同行避難訓練を実施。</li> <li>・ 千種わんだフルサポーターに44人（累計1,108人）が登録。</li> <li>・ 職員によるパトロールや学区等との協働によるパトロールを実施。（3回）</li> <li>・ なごやかキャットサポーターに19人（累計89人）が登録し、見守り地域が2地域（累計10地域）に拡大。</li> </ul>	A
(6)	資源・ごみの分別等の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報なごや及び区役所1階行政情報モニターに、資源・ごみの分別方法等について毎月掲載。</li> <li>・ 11月に、ごみの分別マナーアップキャンペーンを実施。</li> <li>・ 入学シーズンの3月に、大学や専門学校に分別ガイドを配付。</li> <li>・ 3月下旬～4月上旬に、区役所にごみ案内所を設置し、転入者に資源・ごみの分別について周知。</li> </ul>	A
(7)	緑のカーテンの普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 省エネ等の環境保全に理解と関心を深めてもらうため、5月に緑のカーテンづくり講習会を実施。（参加者26人）</li> </ul>	A
(8)	道路・公園・河川の適切な維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路の修繕や公園の除草清掃などを計画的に行い、安全の確保を最優先とした維持管理を実施。</li> </ul>	A
(9)	地域貢献メニューへの参加促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種パートナー事業について、ポスター掲示に加え、新たにウェブサイトでの広報を実施。</li> <li>・ 公園愛護会などと協働し、公園の美化活動を実施するとともに、長年にわたり清掃活動等により貢献していただいた愛護会を「都市緑化功労者」に推薦した。</li> <li>・ 「緑のまちづくり活動」に携わった人数（延べ人数）が192人増えた。</li> </ul>	S

## 信頼される区役所づくり（10事業）

取り組み名		取組結果	評価
(1)	窓口環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フロア案内体制の最適化（庁舎案内件数95,889件、記載指導補助件数29,203件）に努めるとともに、華道協会の協力により、1階に生け花を展示。</li> <li>・タブレット端末のテレビ電話などを利用し、障害のある人や外国語を話すお客さまとの円滑なコミュニケーションを図った。（外国語対応利用件数156件）</li> <li>・福祉コンシェルジュを配置し、窓口案内等を実施。（窓口案内件数5,602件）</li> </ul>	A
(2)	業務改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全所属において業務改善「すみやか業務改善運動」の取り組みを実施。</li> <li>・11月～12月に、区独自研修として他所属業務体験研修を実施。（参加者12人）</li> </ul>	A
(3)	接遇の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月に、全所属において接遇・CS向上宣言を策定し、年間を通じて実践。</li> <li>・10月～11月に、外部講師による外国人に対応するための「やさしい日本語研修」及び性的マイノリティ理解のための「LGBT研修」を実施。（参加者43人）</li> <li>・11月に、窓口アンケートを実施。（満足度95.2%）</li> </ul>	A
(4)	多文化共生に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所、保健センター職員名札に英文を表記。</li> <li>・多文化共生の職員研修を実施。（参加者37人）</li> <li>・名古屋大学など、外国人が在籍する学校、専門学校で、多文化共生パンフレットを活用した啓発を実施。（4回、配付数550部）</li> <li>・区役所内での手続等を案内するコミュニケーションボードを作成し活用。</li> </ul>	A
(5)	区公式ウェブサイトの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区ウェブサイトの記事更新件数は、191件（前年度226件）で前年度比15%減、アクセス数は、606,969件（前年度522,076件）で前年度比16%増。</li> <li>・Facebookの記事投稿件数は69件（前年度52件）で32.7%増。</li> <li>・区ウェブサイトトップページ及び広報なごや千種区版の紙面枠外に千種区FacebookのPR画像等を掲載。</li> </ul>	S
(6)	地域担当制による地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学区を担当する職員が、学区の防災訓練や敬老会、成人式等に参加。</li> <li>・区政運営方針（あじさいプラン2019）の学区連絡協議会での説明に併せて、地域の要望事項の把握に努めた。</li> </ul>	A
(7)	区民意識調査（区民アンケート）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内在住の18歳以上の男女2,000人に無作為抽出でアンケートを実施。（回答800人、回収率40.0%、※昨年度29.0%）</li> <li>・アンケート結果に基づき、千種区将来ビジョン及び次年度の区政運営方針（あじさいプラン2020）の策定に向けた方針づくりに活用。</li> </ul>	S
(8)	千種区区民会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月～7月に、日頃から区政にご協力いただいている方を対象に「区民ブロック会議」を開催。（参加者95人）</li> <li>・11月24日に、公募により区内在住、在勤、在学の方を対象に「区民の集い」を開催。（参加者37人）</li> </ul>	A

取り組み名		取組結果	評価
(9)	千種区わかもの会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知淑徳大学CCC（コミュニティコラボレーションセンター）と連携し、11月～1月の講義のなかで開催。会議のテーマを「千種区名所案内」とし、施策に活かせる様々なアイデアをいただいた。（参加者40人 ※昨年度9人）</li> </ul>	S
(10)	わかもの向けの選挙啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙出前トークを小学校、高校、大学で実施。（5回、参加者610人）</li> <li>・高校、大学での学園祭の場等を活用した選挙啓発を実施。（3回）</li> </ul>	A